

目 次
「臨床薬理」 第 43 巻 第 4 号 2012 年 7 月

第 33 回日本臨床薬理学会学術総会予告 (4) 93E

特集／感染症の最新治療 —臨床薬理的観点から—

巻頭言.....	戸塚 恭一ほか	207
1. PK/PD 理論からみたカルバペネム系抗菌薬の適正使用.....	森川 則文	209
2. バンコマイシン：Review and Prospect	平井 由児	215
3. 抗真菌薬の血中濃度モニタリングは必要か.....	高倉 俊二	223
4. 感染症治療薬の TDM 対象の拡大は必要か.....	松元 加奈	229

特別寄稿

「臨床薬理」誌へのアクセス統計レポート (1) 越前 宏俊.....235

第 32 回 日本臨床薬理学会年会記録

目次.....	241
シンポジウム 4 ヘルシンキ宣言の過去と現在.....	243
シンポジウム 13 日本薬剤学会薬物相互作用フォーカスグループ共催シンポジウム 「多様な薬物相互作用への挑戦と展望」.....	251

第 18 回 臨床薬理学講習会 (2011 年度)

「臨床研究の信頼性確保」

1. 臨床研究倫理指針について.....	吉田 雅幸	266
2. 臨床研究(臨床試験)の Planning(企画・立案) —プロトコル立案—	清水 章	269
3. ゲノム薬理学ガイドライン.....	植田真一郎	273
4. ピオグリタゾンと膀胱がん.....	佐藤 俊哉	277
5. PK/PD/PGx 臨床研究による最新の知見と展望.....	家入 一郎	281
6. スペシャルポピュレーションの信頼性確保.....	熊谷 雄治	289

REPORT

2010 年度日本臨床薬理学会海外研修員報告書—その 2—	櫻庭 篤	295
2011 年度日本臨床薬理学会 CRC 海外研修報告書	久保田有香ほか	299

投稿規定..... 95E

おしらせ

第 9 回認定 CRC 試験要項.....	97E
臨床薬理専門医更新手続き, 認定薬剤師更新手続き 他.....	100E
臨床薬理研究振興財団研究奨励金交付募集案内.....	102E

PROCEEDINGS

第 32 回 日本臨床薬理学会年会記録

日時 2011 年 12 月 1 日 (木)~12 月 3 日 (土)

場所 アクトシティ浜松 (浜松)

会長 渡邊 裕司 (浜松医科大学医学部臨床薬理学・臨床薬理内科)

シンポジウム 4: ヘルシンキ宣言の過去と現在…………… (座長) 津谷喜一郎, 笹栗俊之

- 座長のまとめ…………… 津谷喜一郎ほか… 243
1. ヘルシンキ宣言の歴史 —過去及び現在—…………… 畔 柳 達 雄… 245
 2. ヘルシンキ宣言と国内法規範…………… 位 田 隆 一… 247
 3. ヘルシンキ宣言と臨床試験登録…………… 津 谷 喜一郎… 249

シンポジウム 13: 日本薬剤学会薬物相互作用フォーカスグループ共催シンポジウム

「多様な薬物相互作用への挑戦と展望」…………… (座長) 前田和哉, 千葉康司

- 座長のまとめ…………… 前田 和哉ほか… 251
1. トランスポーターを介した薬物間相互作用の実例と評価法…………… 前 田 和 哉… 253
 2. P450 を介した相互作用…………… 山 崎 浩 史… 255
 3. 医療現場における相互作用のリスク評価…………… 大 野 能 之… 257
 4. 薬物間相互作用を検討する臨床薬理試験の実施体制と留意点…………… 熊 谷 雄 治… 259
 5. 抗体医薬品における薬物相互作用…………… 寺 尾 公 男… 261
 6. 薬物相互作用検出のための *in vivo* でのラットおよび健常人対象試験…………… 内 田 信也ほか… 263